

基本方針4

効率化の推進

大阪市は、ごみ減量・リサイクルの推進にあたり、常にコストを意識し、効率的な事業運営に努めます。

また、ごみ減量の成果を踏まえて、収集輸送・処理処分の事業全般にわたって見直しを進め、一層の経費削減に努めます。

主な取組

■ **効率的な事業運営とより一層の経費削減**

◆ 収集輸送要員の見直し、焼却工場数の削減

など

基本方針5

適正処理の推進

市民・事業者のみなさんと連携・協働した3Rの取組を進めたうえで、最終的に排出されるごみについては適正な処理処分を行うことが必要であり、大阪市はそのための安全かつ安定した処理処分体制の維持と環境負荷の低減に努めます。

主な取組

■ **ごみを適正に処理処分するための安全かつ安定した処理処分体制の維持**

■ **「大阪市ごみ焼却場整備・配置計画検討委員会報告書」の趣旨を踏まえた建替整備の実施**

など

計画の進行管理

PDCA（計画・実行・評価・見直し）サイクルによる検証と情報公開

国の施策や社会経済情勢等に大きな変化が生じた場合は計画を見直し

基礎調査を定期的実施しごみの排出状況等を把握

計画の進捗状況の検証を行ったうえで必要な対応策等について「実施計画」へ反映

